

第 3 2 回 緑化工技術講習会 申込書

FAX : 0 3 - 5 6 6 0 - 1 6 6 4

E-mail : info@ryokkakou.jp

申し込み日 平成 年 月 日

勤務先名			電話 FAX	
所在地	〒			協会からの お知らせ ※
氏名 1		アドレス :	受け取らない	
氏名 2		アドレス :	受け取らない	
氏名 3		アドレス :	受け取らない	
氏名 4		アドレス :	受け取らない	
氏名 5		アドレス :	受け取らない	
連絡先 代表者			受け取らない	
連絡欄 (領収書など、 必要事項に○を付けて下さい。また、 要望事項を御記載下さい。)				

※ E-mail アドレスは、第 32 回緑化工技術講習会の連絡、及び次回講習会案内に用います。
次回の講習会の案内、緑化工に関するニュースを不定期に流させていただきます。
講習会の案内、ニュースを必要とされない方は、受け取らないに○をおつけください。

見 積 書		平成 年 月 日	
様			
東京都葛飾区金町 5-35-5-206 特定非営利活動法人 日本緑化工協会 理事長 阿部 和時			
下記のとおり御見積申し上げます。			
税込合計金額 ￥		円也	
品 名	数 量	単価(円)	金額(税込)(円)
緑化工技術講習会受講料		20,000	
合 計			
備 考			

様

特定非営利活動法人 日本緑化工協会
理事長 阿部 和時



第 3 2 回緑化工技術講習会のご案内

拝啓 時下益々ご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

本協会主催の緑化工技術講習会は、昭和 5 4 年の第 1 回開催以来、回を重ねるたびにご好評を得て、お陰をもちまして本年は第 3 2 回をむかえ、別記のとおり開催する運びとなりました。

近年は、斜面・法面緑化に対しては、緑化工技術・工法の適正な適用のみならず、生物多様性国家戦略、外来生物法などに示されますように、自然回復・生物多様性保全にまで配慮した緑化が求められてきております。

このような昨今の状況の変化に対応すべく、緑化工にご造詣の深い諸先生に講師をお願いし、設計・施工・検査などに関する講習を行っております。

今回は、「自然回復・生物多様性に関する緑化の現状」、「斜面労働災害の防止」をテーマとして執り行います。

時節柄ご多用のこととは存じますが、多数ご出席下さいますようご案内申し上げます。

敬具

第 3 2 回 緑化工技術講習会 案内

1. 主 催 特定非営利活動法人 日本緑化工協会
〒125-0042 東京都葛飾区金町 5-35-5-206
FAX:03-5660-1664
E-mail : info@ryokkakou.jp
URL: http://www.ryokkakou.jp
2. 後 援 日本緑化工学会
財団法人 日本緑化センター
社団法人 全国特定法面保護協会
NPO 法人 自然環境復元協会
NPO 法人 日本環境土木工業会
3. 開催日時 平成 23 年 1 月 31 日(月) 13 時 00 分～17 時 50 分(受付開始 12 時 00 分)
平成 23 年 2 月 1 日(火) 9 時 30 分～12 時 40 分

2 月 1 日(火) 当講習会閉会の後、13 時 30 分から同会場にて日本緑化工学会シンポジウムを執り行います。講習会参加者は、引き続き参加いただけます。
テーマ：斜面緑化の過去・現在・そして未来
－これからの自然回復緑化のあるべき姿を考える－

4. 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 1F
会場への経路は下記をご覧ください。

国立オリンピック記念青少年総合センター 交通案内(交通アクセス)
<http://nyc.niye.go.jp/facilities/d7.html>

5. 緑化工技術講習会 内容(演題・講師)

演 題	講 演 内 容	講 師
1/31(月) 特集1. 生物多様性保全への取り組みの現状		
1 日目①13:00～14:30 林野庁における生物多様性保全に資する治山対策手法検討調査の経緯	林野公共事業の話題と平成 21 年度に取りまとめた緑化手法検討調査について。	梅木洋一 林野庁計画課施工企画調整室 課長補佐
1 日目②14:40～16:10 里山地域における砂防関係事業の取り組み	砂防関連事業における、斜面・山腹・道路、および里山に関する生物多様性保全の取り組みについて。	富田陽子 国土技術政策総合研究所 砂防研究室 主任研究官
1 日目③16:20～17:50 自然回復緑化工の取り組みの現状	施工事例をもとに、自然回復(生物多様性)緑化の現状と課題の整理をおこなう。	中野裕司 NPO 法人日本緑化工協会 技術委員長
2/1(火) 特集2. 斜面労働災害防止に対する近年の取り組み		
2 日目①9:30～11:00 斜面崩壊による労働災害の現状と防止対策について	平成 22 年 3 月にとりまとめられた「斜面崩壊による労働災害の防止対策に関する調査研究会報告書」の内容などについて。	伊藤和也 (独)労働安全衛生総合研究所 建設安全グループ
2 日目②11:10～12:40 斜面災害の発生とその回避	グローバルな視点から、斜面災害と斜面災害防止について。	中村浩之 農工大 名誉教授

注) 1. 講師の都合により、演題、時間の変更が生ずることがあります。
2. 変更があった際は、当協会ホームページでお知らせします。
3. 緑化・環境 CPD 協議会認定講習会 (CPD7. 5ポイント)

(参考) 日本緑化工学会シンポジウム 内容 (2/1(火) 技術講習会に引き続き、同じ会場で開催します。)	
13:30～13:40 開会挨拶	小林達明(千葉大学・日本緑化工学会会長)
13:40～14:20 基調講演	
斜面緑化の歩みと今後のあり方	亀山 章 (東京農工大学名誉教授・元日本緑化工学会会長)
14:20～15:40 話題提供	
生物多様性に配慮した緑化工法の現状と課題 法面の自然回復緑化が抱える問題の実態と今後のあり方 生物多様性時代における緑地の評価手法 生物多様性に配慮した植物材料供給の実態と今後のあり方	松江正彦(国土技術政策総合研究所緑化生態研究室) 山田 守 (SPTEC YAMADA) 今井祥之(高速道路総合技術研究所環境・緑化研究室) 入山義久(雪印種苗 千葉研究農場)
15:50～16:50 討 論	
	コーディネーター 総括 福永健司(東京農業大学) 藤原宣夫(岐阜県立国際園芸アカデミー・ 日本緑化工学会副会長)

6. 参加申込
参加ご希望の方は、参加申込書に参加者の氏名・勤務先などをご記入の上、FAX、または E-mail でご送信ください。申込用紙は、次ページ。
＜申し込み記載事項＞
勤務先名、所在地
電話/FAX 番号
参加者氏名
参加者 E-mail アドレス
(講習会の連絡・案内などに用います。この他の用途に利用しません。)

7. 申し込み期限
申込締切日時：平成 2 3 年 1 月 1 7 日(月) 1 7 時
(先着 150 名とさせていただきますが、
締切が過ぎた場合でも、席に空きがありましたならば対応いたします。
FAX・E-mail でご相談ください。)

8. 参加料
1 名につき、2 0, 0 0 0 円
参加料は、下記銀行口座へお振り込み下さい。恐れ入りますが、振り込み料金をご負担ください。また、振込を行った際、氏名を E-mail にてお知らせ下さい。

振込期日：平成 2 3 年 1 月 2 4 日 (講習会終了後の支払の場合は連絡ください)

＜振込先(銀行口座)＞
みずほ銀行 新川支店(店番号 1 2 7)
口座番号 1 4 7 9 1 6 8
振込先口座名 ニホンリヨツカコウキョウカイ ツボイ ムツサダ

＜領収書の発行＞
領収書の発行：振込用紙をもって請求書・領収書に変えさせていただきます。
領収書が必要な場合は、申込書に御記載下さい。発行いたします。
予約確認書や参加券などの発送は行いません。ご了承ください。
＜講習会終了後の支払について＞
ご都合により、講習会終了後にお支払いの場合は、その旨、申込書に御記載下さい。
＜変更・取り消しについて＞
人参加数の変更・取り消しについては、FAX、E-mail にてお早めにお知らせください。

9. 見積書
見積書が必要な場合は、次ページの見積書をお使いください。

1 0. 申し込み・問い合わせ先
特定非営利活動法人 日本緑化工協会 事務局
〒125-0042 東京都葛飾区金町 5-35-5-206
FAX：0 3－5 6 6 0－1 6 6 4
E-mail：info@ryokkakou.jp URL：<http://www.ryokkakou.jp>

※ 事務所に常駐しておりません。
お問い合わせは、恐れ入りますが FAX:・E-mail で御願います。

法面緑化工に関する質問・協会に対するご要望

法面緑化工に関する質問、協会に関するご要望をお寄せください。
技術講習会に参加されない方でも結構です。メールなどで返答いたします。

これまで、技術講習会初日に法面緑化工に関する質問を受け付け、二日目施工事例の紹介などで質問事項に対するお答えなどを含めた講習を行ってきました。

今回は、初日に施工事例紹介を行いますので、あらかじめ「法面緑化工」に関する質問をお寄せいただき、事例紹介のなかでお答えするものといたしました。

下記に質問事項を御記載の上、FAX などでお送りください。メールでも受け付けます。

また、併せて当協会に対するご要望をお寄せいただきますならば幸甚です。

日本緑化工協会事務局FAX：03-5660-1664

メール : info@ryokkakou.jp

[illegible]

用紙不足の場合は、適宜追加ください。